

令和6年度 府立学校アドバンスセミナーD（授業づくり） 実施要項

- 1 目的 教職経験5年めから9年めまでの教諭に対して、現職研修の一環として、個々の教諭の能力、適性等に応じて必要な事項に関する研修を実施し、指導力の向上等、教諭としての資質の向上を図る。

*この研修は、教育公務員特例法第24条「中堅教諭等資質向上研修」に相当する研修である。

- 2 対象 教職経験5～9年めの教諭

募集人数 高等学校、支援学校 各150名

- 3 日時等

【高等学校】

回	日時		主題	会場等
	1班	2班		
1	6月12日 (水)	6月19日 (水)	授業づくり 主体的・対話的で深い学びの実現【理論】 〔講義・演習〕	大阪府教育センター
	14:00～17:00			
2	6月～11月		授業づくり 主体的・対話的で深い学びの実現【実践】 〔演習〕	所属校等
3	11月6日 (水)	11月13日 (水)	授業づくり 主体的・対話的で深い学びの実現【検証】 〔協議・演習〕	大阪府教育センター
	14:00～17:00			

【支援学校】

回	日時	主題	会場等
1	5月24日(金) 14:00～17:00	授業づくり 主体的・対話的で深い学びの実現【理論】 〔講義・演習〕	大阪府教育センター
2	5月～11月	授業づくり 主体的・対話的で深い学びの実現【実践】 〔演習〕	所属校等
3	11月29日(金) 14:00～17:00	授業づくり 主体的・対話的で深い学びの実現【検証】 〔講義・協議〕	大阪府教育センター

※10年経験者研修校外研修の一環として実施

本研修修了者は、10年経験者研修の「授業づくり 主体的・対話的で深い学びの実現【理論】」「授業づくり 主体的・対話的で深い学びの実現【実践】」「授業づくり 主体的・対話的で深い学びの実現【検証】」の免除を希望することができます。

4 会場 第1、3回

大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話 06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m

JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m

近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

第2回 所属校等

- 5 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
 - (4) 事前に準備しておく事項があるので、教員研修プラットフォームを必ず確認すること。
- 6 担当室 高等学校教育推進室、支援教育推進室

個別募集

令和6年度 府立学校アドバンスセミナーD（授業づくり） シラバス

1 目的

教職経験5年めから9年めまでの教諭に対して、現職研修の一環として、個々の教諭の能力、適性等に応じて必要な事項に関する研修を実施し、指導力の向上等、教諭としての資質の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

【高等学校】

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期												○	○	○	
第2期												○	○	○	
第1期															
第0期															

【支援学校】

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標															職に応じた指標 支援学校(学級)		
	I			II			III			IV			V			1	2	3
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15			
第4期																		
第3期										○	○	○	○	○	○		○	
第2期										○	○	○	○	○	○			
第1期																		
第0期																		

3 研修の主題とねらい等

【高等学校】

回	主題	ねらい	準備物・事前課題
1	授業づくり 主体的・対話的で深い学びの実現【理論】	講義・演習を通して、「指導と評価の一体化」の必要性やICTの効果的な活用方法等について学び、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導方法と評価方法について理解する。	
2	授業づくり 主体的・対話的で深い学びの実現【実践】	演習を通して、単元を見通した指導方法や評価方法等を企画・実践の上、その成果と課題を振り返り、「主体的・対話的で深い学び」の実現について理解を深める。	
3	授業づくり 主体的・対話的で深い学びの実現【検証】	<ul style="list-style-type: none"> 協議・演習を通して、授業実践の内容を共有・検証し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の工夫について理解する。 協議・演習を通して、自身の実践に関する成果と課題を振り返り、今後の具体的な授業改善につながる実践力を身に付ける。 	準備物 実践レポート、学習指導案、実践に関する資料

【支援学校】

回	主題	ねらい	準備物・事前課題
1	授業づくり 主体的・対話的で深い学 びの実現【理論】	講義・演習を通して、「指導と評価の一体化」の必要性やICTの効果的な活用方法等について学び、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導方法と評価方法について理解する。	
2	授業づくり 主体的・対話的で深い学 びの実現【実践】	<ul style="list-style-type: none"> ・演習を通して、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を進めるとともに、幼児児童生徒の実態や学習内容に応じて指導方法や評価方法等を創意工夫し、計画的に授業を実践する。 ・演習を通して、授業のねらいの達成状況や幼児児童生徒の学習状況を把握し、所属校での実践をレポートにまとめる。 	
3	授業づくり 主体的・対話的で深い学 びの実現【検証】	<ul style="list-style-type: none"> ・講義・協議を通して、実践レポートを用い、「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた授業実践の内容を検証、共有し、幼児児童生徒の学びの過程を質的に高めていく幅広い授業改善の工夫を学ぶ。 ・講義・協議を通して、授業実践に関する自身の成果と課題を振り返り、今後の授業改善の具体的方策を考える。 	準備物 実践レポート、学習指導案